

救急車の出動要請について

2012 年 6 月 12 日

発生場所	3号機（定期検査中） ：沸騰水型、定格電気出力 110 万キロワット
発生年月日	2012 年 6 月 12 日
発生時の状況	<p>3号機原子炉建屋地下2階(放射線管理区域内)で、水密扉の追加設置・補強工事※1に從事していた協力会社社員が、撤去作業で取り外した扉と床の間に右足をはさみ、右足の甲を負傷しました。このため、救急車により負傷者を病院に搬送しました。</p> <p>診察の結果、右足甲の裂傷および骨折と診察されております。</p> <p>なお、本事象に伴う負傷者の計画外の放射線被ばくおよび放射性物質による汚染はありませんでした。</p>
お知らせ基準	「表 1-9 発電所敷地内に救急車の出動要請をしたとき」に該当します。

※1 水密扉追加設置・補強工事とは、当社の津波対策の一つであり、万一津波が敷地内、さらには建屋内に浸水した場合でも、建屋内の重要な設備が水没し機能が喪失することを防ぐものです。

以上